



Bayer CropScience

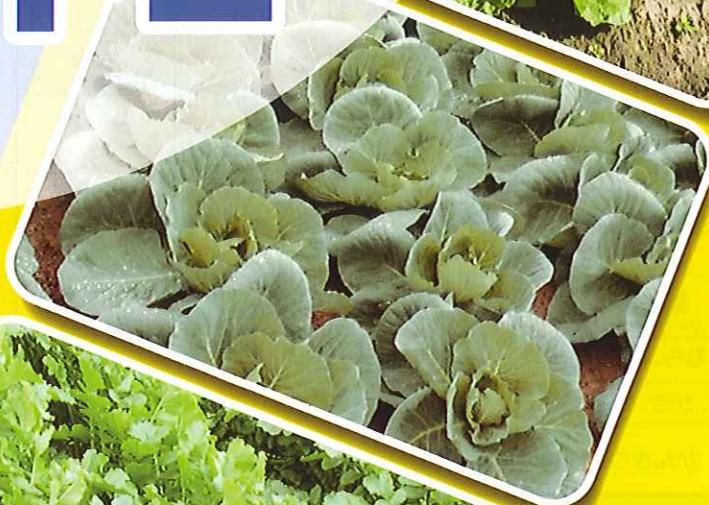
農林水産省登録
第17100号

ラーベック®

®は登録商標

ベイト2

野菜・果樹・花の
ナメクジ類、
カタツムリ類、
コオロギ類、
ダンゴムシ、
ヨトウ類に
優れた効きめ！



ラービン® ベイト2

農林水産省登録：第17100号
有効成分：チオジカルブ…2.0%
毒性：医薬用外劇物

特 長

- ラービンベイト2はカーバメイト系殺虫剤に誘引物質を配合した製剤です。
- 各種作物のナメクジ類に対して優れた誘引・殺虫効果を示します。
- カブラヤガやタマナヤガなどのネキリムシ類の若齢幼虫はもちろん、老齢幼虫にも高い殺虫効果を示します。
- 施用したラービンベイト2を害虫が摂食することにより、強い食毒効果をあらわします。
- 株元に手軽に施用でき、しかも作物に安全性が高く安心して使用できます。

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	10a当たり 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	チオジカルブを含む 農薬の総使用回数	使用方法
キャベツ	ナメクジ類 コオロギ類 ヨトウムシ	4kg	収穫 45日前まで	2回以内	4回以内 (株元散布は2回以内)	株元散布
レタス、はくさい だいこん	ネキリムシ類	3~4kg			2回以内	
花き類・観葉植物	ナメクジ類 オカダンゴムシ ハスモンヨトウ	4kg	発生期	6回以内	6回以内	
果樹類 (りんご、かんきつ、 かき、もも、なしを除く)	ナメクジ類			—	—	作物に ふれないように 配置する
りんご、かき、もも、なし					散布は3回以内、 配置の総使用回数は 定められていない	
かんきつ	カタツムリ類					

△ 効果・薬害等の注意 (※)

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 作物体上に本剤がかからないよう株元の土壌表面に散布してください。
- 果樹類に使用する場合には、作物体にふれないように配置してください。
- 多雨により効果が低下するおそれがあるので、処理後に降雨が予想される場合は注意してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、桑葉にかからないように注意してください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種にはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意 (⚠)

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際はマスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は、他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

治療法 本剤による中毒の治療法としては、動物実験で硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されています。

保管 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に、カギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

本資料は、2013年8月現在の登録内容に基づいています。

NIK-RB2 2013.8S

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。

販売



サンケイ化学株式会社

東京本社 〒110-0005 東京都台東区上野 7-6-11 ☎(03) 3845-7951
東京営業部 〒366-0032 埼玉県深谷市榑羅町1丁目13-1 ☎(048) 551-2122
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目5-1 ☎(06) 6305-5871